

高崎商工会議所 経営発達支援事業
平成29年度事業評価報告書

開催日時：平成30年5月18日 午前11時より午後0時30分

場 所：高崎商工会議所議員会議室

出席委員：清水 邦宏（評価委員会委員長、中小企業診断士）
大山 富美雄（委員、高崎市商工観光部商工振興課長）
黒滝 知宏（委員、日本政策金融公庫高崎支店長）
小淵 道昭（委員、群馬県信用保証協会高崎支店長）

<欠席者なし>

事務局：矢澤 敏彦（専務理事）
桜井 則夫（中小企業相談所長）
竹本 貴之（会員サービス課長）
櫻井 誠（会員サービス課、課長補佐）
夏海 泰紀（経営支援課、課長補佐）

内 容：平成29年度高崎商工会議所「経営発達支援計画」実績報告評価表（別紙）に基づき各種事業について説明し、質疑応答の後事業に対する評価を受ける。

事業評価： 高崎商工会議所「経営発達支援計画」については、5ヵ年計画の3年目を終了したが、計画事業については概ね数値目標を達成しており順調推移にある。

高崎市は、街づくりが進展し広域から集客できる都市環境が整備されたが、この良好な経営環境を活かした創業支援（認定創業スクール等の開催）を連携先支援機関と実施し大きな実績をあげている。また中心市街地における回遊性向上事業（高崎バル等）、域外地域（県内や北信越地方）と連携したものづくり支援事業（ビジネスマッチング事業）、そして首都圏等における広域的な販路開拓支援事業等を順次展開し、管内小規模事業者に対して面的支援から個者支援に至るまで体系的に支援を実施し実績を積み上げている。

また当年度においては、ローカルベンチマーク（企業の健康診断ツール）やRESAS（地域経済分析システム）等新たな手法を用いた施策活用（事業計画策定、各種補助金申請等）についても事務局一丸となって実施するなど、中小、小規模事業者に対する支援体制が整っており組織の取組み姿勢についても評価したい。

前年度の事業評価委員会にて要望した小規模企業者に対する周知伝達手段の強化については、フェイスブック（閲覧数400超）やライン（登録数200）を活用した周知活動を既に実施し、効果的に機能している事が確認できた。

「経営発達支援計画」については次年度で4年目を迎えるため、支援先である小規模企業者に対して、事業評価を受けることを勧めたい。
以上

平成30年5月25日

評価委員 清水邦宏

評価委員 大山富美雄

評価委員 黒滝知宏

評価委員 小淵道昭